

サポートセンター調査から見えた 被災者生活支援に関する課題

東部保健福祉事務所
成人・高齢班 高橋みね

サポートセンターとは？

仮設住宅住民の見守り
希望者の家庭訪問・仮設団地の巡回訪問等



専門職種への情報提供
支援のつなぎ



自治会等の自主活動の支援



石巻圏域のサポートセンター（以下「SC」と言う）

市町名	委託先	SC数	活動対象
石巻市	石巻市 社会福祉協議会	12	応急仮設住宅入居者 みなし仮設入居者の うち高齢者
東松島市	東松島市 社会福祉協議会	4	応急仮設住宅入居者 みなし仮設入居者
女川町	女川町 社会福祉協議会 永楽会 元気村 (株)ぱんぷきん 女川町地域医療センター	8	町民全体

SC調査の目的

SCの活動状況及び
関係機関との連携体制

被災者の状況及び課題

当所における被災者支援,
支援者支援への活動に反映

県・各市町への
情報提供, 施策反映

将来を見据えた
被災者生活支援活動の質的向上

SCの活動等聞取り調査

調査対象

石巻市，東松島市，女川町のSC24か所

調査期間

平成25年8月上旬から12月上旬

調査職員

東部保健福祉事務所，
宮城県サポートセンター支援事務所

(石巻市，東松島市調査に同行)

調査内容

- ①組織体制， 関係機関との連携の状況
- ②主体的な地域づくりの働きかけや個別支援の状況
- ③現在の課題及び今後見込まれる課題
- ④復興住宅移行に向けた取組み（新規）

調査結果 ①石巻圏域における特徴

➤ 住民の暮らしと健康状況

● 家族構成の変化

若い世代の転居

独居高齢者・高齢夫婦世帯の増加



- 認知症やアルコール問題を抱えた住民の増加がみられるが、住民間での自主的な見守り活動が一部の地域で開始



- 沿岸部では、医療・介護の資源や交通手段が少ないため、ニーズに合った生活支援が困難

調査結果 ①石巻圏域における特徴

➤ 地区活動の状況

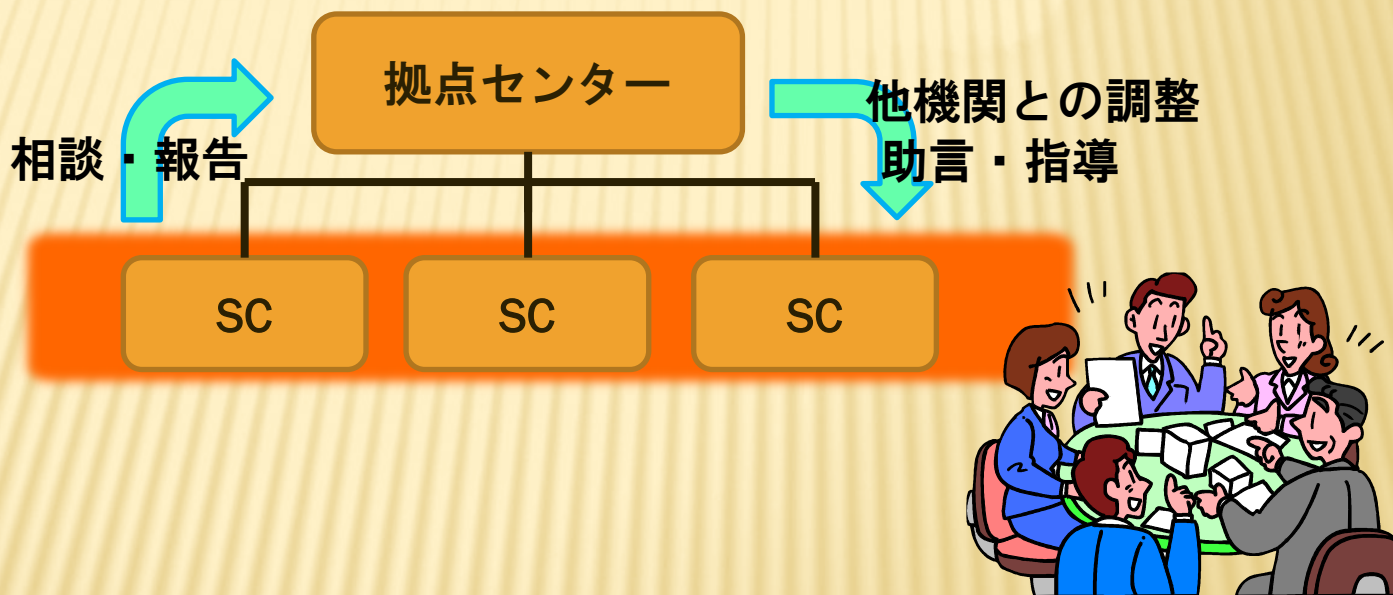
- SCでは住民のつながりを意識した支援を実施
- 自治会等を中心に、自主的な活動が行われている地域が多いが、隣接地域との交流は少ない
- 自主活動はリーダーへの依存が高く、リーダーをささえる体制も脆弱



調査結果 ②SCの運営状況

➤ 運営の現状

- 各市町ともSC活動を支援・統括する体制が確立



- SCの職員間では、日々の活動の振り返りや対応技術等について、フォロー体制が確立

調査結果 ②SCの運営状況

➤ 運営上の課題

支援者の資質向上を図る具体的な研修の実施

認知症やアルコール問題を抱えた事例
孤立した入居者等への対応など

地域住民のつながりの再構築や自主活動の継続

自治会長等の地域リーダーの転出
仮設住宅の入退去に伴う住民のつながりの崩れ

みなし仮設住宅等からプレハブ仮設への転入者の 支援情報等の引継ぎ

大規模な仮設住宅では、複数の地域包括支援センターとの
連携が必要

調査結果

③復興住宅移行に向けた取組み

➤ 仮設住宅退去の準備と見守り支援

復興住宅や高台移転整備の遅れ及び情報不足への不満

手続等の複雑さにより取り残されそうな高齢者等の存在

復興住宅や自立再建等への移転で馴染のない土地に住む不安

復興住宅入居後による虚脱感・目標喪失

人のつながりを重視した支援が必要となる。

調査結果

③復興住宅移行に向けた取組み

SCの体制

見守り体制の継続

- 組織体制の見直し
- スタッフのスキルアップと身分保障

自主的な見守り体制づくりに向けた取組み

- 隣人を思いやる共助の風土
- 高齢者の居場所づくりへの配慮

支援情報の引継ぎ

- 仮設住宅での支援情報を復興住宅移行後の支援活動に活用

調査結果 ④行政への要望

- 支援者の支援内容に影響する情報の、タイムリーな提供
- 早期の復興住宅等の整備
- 被災者支援における取り組みの方向性及び関与の程度の明確化

今後の課題

◆ 住民同士のつながりづくり

- 復興住宅入居に向けた転居前からの住民のつながりづくり

住民が自から
考える機会の設定

◆ 仮設住宅退去に向けた住民の不安解消

- 行政とSCが連携し、個別具体的に丁寧な説明の実施等

今後の課題

◆ 高齢者対策の検討

- 通院や買い物に伴う移動手段や介護保険サービス体制の整備
- 高齢者が活躍できる居場所の確保

◆ サポートセンターの現状把握

- SC職員の具体事例を通じた更なる資質向上
- 市町や委託事業者のSC活動の実態把握と課題解決に向けた取組み

開成地区仮設住宅の屋根が見える景色です。
この仮設住宅には約4,000人が生活します。
仮設住宅の屋根が完全に見えなくなるのは、まだまだ先です。
被災市町村の活動に対し、県が積極的に伴奏し続けることが必要と感じています。



ご清聴ありがとうございました。